



# 学校だより

1月号

希望【きぼう】 幸福【しあわせ】 他愛【やさしさ】  
岸谷小ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kishiya>

令和3年1月6日  
横浜市立岸谷小学校  
校長 矢崎 真理

苦難の時代にあっても あきらめずに

校長 矢崎 真理

あけましておめでとうございます。

令和3年が始まりました。私は毎年恒例であるカウントダウンとともに部屋の窓を開けて、1月1日0時に横浜港停泊の船の汽笛を聴きました。新年を祝う花火も上がり、新しい年が幕を開けました。

穏やかな天気恵まれて、嬉しいはずの新年ですが、空気が乾燥している中、コロナウイルスはますます猛威を振るい、1都3県に緊急事態宣言が週内にも発令される・・・というニュースが駆け巡っています。今後の動向に、目が離せられない日々が続くと思われま。

そのような中で、私は今年も1月2日、3日に箱根駅伝で横浜陸協の役員をしました。大会役員をしているともちろん応援の声かけはできないのですが、目の前を走り過ぎる選手の、全力を尽くしてがんばるその様子にいつも、この大学・この選手だけということなく誰に対しても自然に「がんばれ！ファイト！！」と激励したくなるのです。けれども今年はコロナ禍で一時は開催が危ぶまれたほどの大会実施であったため、沿道での応援も観戦も自粛をお願いしているため、私も仕事をしながら心の中だけで応援しました。

「箱根は何が起こるかわからない。」とよく言われますが、今年の大会は最終10区での大逆転劇となりました。出場4度目の創価大学が4区からずっと首位に立ち、9区で区間記録を出す快走をし、2位に3分以上の差をつけたと知ったときには、もうこのまま初優勝するだろうと思いました。1km以上の差を1区間だけで逆転することは、まず無理であろうと思いました。けれども、残り2kmの21km付近で追い着き、一気に加速して抜いた駒澤大学が総合優勝をしたことを見て、「あきらめずに最後の最後まで力を尽くせば、目標を達成できるのだ。」と思いました。波乱に満ちた箱根駅伝でしたが、苦難が続く世相にあって、あきらめない気持ち、前向きに挑む姿勢などを、力走する選手から見せられたと思いました。

私がいた場所は、9区の給水ポイントでもある横浜駅東口前です。1時間前くらいから給水担当の各大学の陸上部員が準備を始め、感染対策のためマスク、ゴーグルなどを着けて使い捨て手袋をはめてペットボトルを2本握りしめていました。スマホで状況を把握している部員たちは待機場所まで出てきて、近付いてくる選手の動きに合わせてダッシュしました。短距離走のようなスピードある走りをする選手に合わせて並走し、声を掛けながら水を手渡し、飲み終わったボトルを受け取って、さらに遠ざかる背中に向けて激励の言葉をかけている給水員。私の目の前で全力疾走する姿を見て、涙が込み上げました。テレビ放映され称えられる選手は、各大学10名だけです。しかし1年間、コロナ対策をしながら練習を重ねた補欠の選手、補欠にも入れなかった部員がどれだけいるかと思うと、217、1kmを10名の選手だけが走ったのではなく、大勢の共に汗を流した仲間を支えられながら、襷を繋いで一緒に走り抜けたのだと実感しました。当日の朝エントリー変更をされてしまって、走ることができなかった選手が何人もいました。入賞、シード権を取ることを目指す中で交代され、無念の涙を流した人も多かったと思います。けれども母校のがんばりを信じ仲間を信じて裏方に徹し、自分の責務を果たすことに全力を尽くす姿に、ぐっとくるものがありました。

今年は年初から、コロナ対策にさらに力を尽くさなければならず、学年末に向かっている中での学年や学校の取組が、予定通り行われるかどうか分からない状況になってきました。それでも、子どもたちも教職員もそれぞれ一人ひとりが自分の責務を果たしながら「き：希望を失わず、し：幸せを感じることができるように、や：優しい心をもち続ける」ということを、最後の最後まであきらめることなく前を向いて進んでいきたいと思ひます。岸谷小学校のみんなが、不安なく楽しい学校生活が送れるよう、努力を重ねます。

保護者の皆様、地域の皆様、関係の皆様、「チーム岸谷の仲間」として、襷を繋ぐが如く、今年もどうぞよろしくお願いいたします。



令和2年度  
岸谷小は  
80周年  
き し や  
希望 幸福 他愛  
横浜市立岸谷小学校



## 人権月間の取組



12月は人権月間として、全校で「人権」をテーマに人権トークに取り組みました。例年、人権集会を行っていますが、今年度はコロナウイルス感染予防のため、集会は行わず、1階廊下に各クラスの取組を掲示しています。人権…誰もが安心して暮らす権利が守られるように、継続して考えていきたいです。

5組 「ありがとう」の気持ちを伝える大切さについて学習しました。

1年生 「ふわふわことば ちくちくことば」について話し合いました。「ありがとう」「一緒に遊ぼう」「じょうずだね」「だいじょうぶ」などの“ふわふわことば”がたくさん出てきました。

2年生 国語「お手紙」の話の中から“ふわふわことば”を見つけたり、自分が使っていきたいふわふわことばを紙に書いてツリーを作ったりしました。気持ちの切り替えにもふわふわ言葉が有効だと気付きました。

3年生 欠点を良いところにかえるリフレーミング（見方を変える）について考えました。「“プラス思考”が大事だね」という話が出ました。

4年生 からかいいじめについて、学級会やグループでの話し合いを行い、よくない理由や自分にできることは何かをじっくり考えました。一人ひとりの意識が大切、という意見も出ました。

5年生 いじめをなくすために自分ができるとは何か、また「よくないことはよくない。」と言える雰囲気を作るためにどうしたらよいか、みんなで思いを伝えあいました。

6年生 「いじめとは」の作文を読み、クラスで話し合いをしました。一人ひとりの考えを大切にしていこうと、相談したり話しやすい環境や関係づくりの大切さに気付きました。



## 各学年の様子



【1年】「わくわく にんじゃ ランド」

12月の体育は、跳び箱遊びの学習をしました。様々な技や学習課題を忍者の修行に見立て、楽しみました。今週の修行では、これまで学習したことの総仕上げとして、1時間の学習の中で、修行をした様々な技に取り組み、友だちと褒め合ったり、自分の成長を感じたりすることができました。



【2年】「何が出るかな わくわくクラッカー」

パスと共同絵の具を用いて、好きな表現方法や色、形で表しました。廊下に掲示してあり、とても賑やかな雰囲気になりました。個人面談にいらした保護者の方だけでなく、子どもたち同士も見合うようすがよく見られました。3年生では、絵の具が個人持ちになるので、表現の幅がより広がると思ひます。

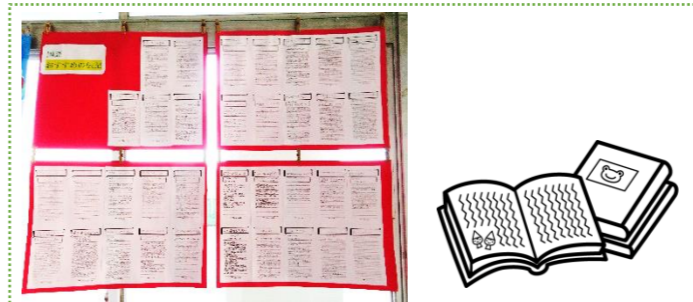
行事予定は配布用の学校便りに記載しております。



【3年】社会科の「地域の安全を守る」  
消防署の方と共に、まちを守ってくださっている消防団のみなさんにお話を伺うことができました。学校だけでなくいつも遊んでいる公園や、道にも消火設備があることを知り、驚きました。消防士さんだけでなく、消防団のみなさんにも、自分たちのまちを守ってもらっていることに気が付きました。



【4年】吉田新田の広さって・・・？  
面積の学習では、教室や校庭、岸谷小学校の面積を調べました。実際に長さを測りながら面積を求めることで、その広さを感じながら学習しました。  
社会の吉田新田の学習と関わらせながら面積を学びました。岸谷小学校の校庭の大体400個分ということに驚きを感じました。



【5年】国語「やなせたかしーアンパンマンの勇気」  
一度は目にしたことがあるだろう「アンパンマン」。顔は濡れただけで力がなくなってしまうし、カッコいい武器を持っていない。でも困った人や傷ついた人がいると真っ先に駆け付ける。そんなアンパンマンのキャラクターは、作者の人生と大きく影響していることを知り、伝記を読む楽しさに触れました。



【6年】修学旅行  
12月4日（金）から5日（土）の2日間、日光修学旅行に行きました。コロナウイルス感染症予防のための約束をしっかりと守り、日光の美しい自然や東照宮などの見学をしました。ホテル山月で行われた学年レクでは、各クラスの楽しいスタンプを見せ合い、大いに盛り上がりました。ホテルの優しい女将さんや日光彫を教えてくださいました。素敵な思い出がたくさんできました。



【5組】外国語活動  
外国語活動では、AETのアイラ先生やIUIのヴィンセント先生と一緒に学習しています。YICA（アイラ先生）では、動物や野菜、色などの英語名を大きな声で発音したりゲームをしたりしながら楽しく活動しています。国際理解教室（ヴィンセント先生）では、学校生活や行事など、日本とベルギーの文化の違いに気づき、毎回驚いています。

### 学校カウンセラー 教育相談のご案内

学校カウンセラーの徳永先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当野呂までご連絡ください。

<1月来校日>

1月14日（木）PM

25日（月）AM

